



しもだて美術館企画展

与 勇輝展

あたえ ゆうき

昭和の面影

1月18日(土) > 3月8日(日)

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休 館 日：月曜日（ただし、2月24日[月・祝]は開館し、翌日休館）

入 場 料：一般700円／団体（10人以上）650円／高校生以下無料

本展覧会中発行の板谷波山記念館入館券の半券を提示すると、600円でご覧いただけます。
（半券1枚につき1名様1回限り）

※障がい者手帳などをお持ちの人と付き添い1人は無料です。

※毎月第3日曜日「家庭の日」（1/19・2/16）は高校生以下のお子様連れの家族は無料です。

国内のみならず、海外でも高い評価を受ける創作人形作家の与勇輝は、その作品を「布の彫刻」と称されています。平成25年度の企画展「郷愁の譜 与勇輝展」以来、2回目の開催となる本展覧会では、「昭和の面影」と題して、代表作『お留守番』をはじめ、初期から近作まで約100体を展示します。



お留守番

関 連
イベント

おがわゆみこオカリーナコンサート
－昭和の音色－
with 高野行進（ギター）

日 時：2月8日（土）午後1時30分開演
会 場：しもだて美術館ロビー
参加費：入館券が必要です。

与勇輝展の見どころ

昭和12年生まれの与は、戦中・戦後の混乱の中で生きた子ども時代を作品に投影しています。また、日本の古布に魅了され、昭和初期を思わせる着物姿の作品も多くあります。下駄やわらじ、電話や火鉢など小道具もすべて一人で創っています。遊びに熱中する子どもや日常のささいな表情をとらえる与勇輝の世界をつうじて、懐かしい昭和の面影を感じていただけたらと思います。



小春



初雪



少年野球



忘れな草



路傍の石



こんがり焼けた

主 催：しもだて美術館／筑西市／
筑西市教育委員会
後 援：茨城県
企画協力：彩鳳堂画廊
協 力：河口湖ミュージアム・与勇輝館／
協同組合日専連しもだて

〔同時開催〕新春所蔵品展



しもだて美術館
Shimodate Museum of Art

〒308-0031 茨城県筑西市丙372（アルテリオ3階）

TEL: 0296-23-1601 FAX: 0296-23-1604

E-mail: datebi@city.chikusei.lg.jp

HP: https://www.city.chikusei.lg.jp/museum